

産学官の共創によるローカル5G等を活用したスポーツ施設・スポーツ分野のイノベーションの創出実証実験 【実証内容（予定）】

技術実証		内容				実証協力	
ローカル5Gの性能評価	1	電界強度・スループットを現地にて計測。理論値（シミュレーション値）との比較を実施し、電波伝搬特性を評価。				富士通Japan	
課題実証	テーマ（開始時期）	内容（赤字がローカル5G利用）		場所	主なユーザー	実証協力	
アスリート指導支援システム	2	リアルタイムデータ収集による遠隔コーチング 【7月下旬開始予定】	ウェアラブルデバイス・カメラ映像から競技中のデータを収集し、遠隔地のコーチに 高帯域幅の映像を低遅延でリアルタイム伝送 。遠隔地からでも現地と遜色ない指導を実施。		ビーンズドーム	テニススクール 部活生	アシックス
	3	AIカメラを活用したコーチングの高度化 【6月28日から開始】	AIカメラで競技映像を無人で俯瞰撮影し、撮影した映像データを分析ツールとともに提供。選手の個別振り返り動画などの活用により、通常よりも高度なコーチングを実施。		陸上競技場 第3球技場	プロアスリート 社会人チーム 小中高生	NTT Sportict サッカー協会
	4	AIによる練習レコメンデーションを活用したコーチングの高度化 【7月下旬開始予定】	高精細カメラで撮影した映像（選手のフォーム）を大容量通信を介してリアルタイム伝送 。AIによる高精度な解析に基づくフォーム改善提案の活用により、通常よりも高度なコーチングを実施。また遠隔地からの選手のレベルにあわせた指導の可能性も検討。		ビーンズドーム	プロアスリート テニススクール	インパクト テニス協会
観戦システム	5	AIカメラを活用した新たな観戦システム 【7月4日から開始】	AIカメラで自動カメラワークにより試合映像を撮影し、遠隔地の観戦者へ伝送。新たな観戦スタイルの実現に加えて、設備の維持管理のための広告配信等によるマネタイズの可能性も検討。		陸上競技場 第3球技場	社会人チーム 小中高生	NTT Sportict サッカー協会
	6	高精細映像を用いた新たな観戦システム 【10月以降開始予定】	高精細カメラ等で撮影した映像を、施設内の大画面や観客席、公園内の別の場所へリアルタイム伝送 。通常とは異なるアングルでの観戦など、新たな観戦のあり方を検証。		陸上競技場 ビーンズドーム	一般観客	NTT西日本
	7	WiFiによる位置情報測定に関する研究 【8月下旬開始予定】	簡易なWiFiシステムによりドーム内での観客の位置や動線情報を収集・分析し、感染予防対策や接触確認への活用を研究。座席や非常口への誘導など、将来的な活用（他サービスとの連携）の可能性も検討。		ビーンズドーム	一般観客	兵庫県立大学
その他 (健康増進等)	8	活動量計測による安全安心な生涯スポーツの実施 【10月開始予定】	ウェアラブルデバイスを用いて、活動時の歩数等の数値から活動量を測定。競技力向上、健康増進、外傷・障害の予防、感染予防対策など、生涯スポーツへの有効性を検証。		グランドゴルフ場	小中高生 一般ユーザー	アシックス
	9	コロナ禍の部活生自主練量遠隔管理 【10月開始予定】	ウェアラブルデバイスを活用し、アスリートや部活生の自主練状況を把握し、コーチが遠隔で程度管理を実施。		ランニングエリア	部活生	アシックス
	10	映像分析によるケガ予防や熱中症に関する研究 【8月下旬開始予定】	ウェアラブルデバイス・カメラ映像から 競技中データを収集 ・分析し、身体的負荷や深部体温等の推定によるケガ・熱中症予防への活用を研究。推定結果に基づく競技者へのフィードバック方法・仕組みについても検討。		ビーンズドーム	プロアスリート	大阪大学大学院 医学系研究科